



番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考					
10-B1	史跡跡のガイダンス施設建設に伴い、進入路のアクセス道路整備と同時に公共下水道整備を行い観光客の誘致を図る。																
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業主体	省略工種	率(基本)	要素事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
											H21	H22	H23	H24	H25		
10-C1	施設整備	一般	香芝市	直接		施設整備	0.55	史跡尼寺廃寺跡駐車場整備事業	駐車場用地買収・整備工事 A=905.69㎡	香芝市						54.30	
10-C2	観光	一般	香芝市	直接		観光振興	0.55	観光案内事業	観光パンフレット作成	香芝市						0.19	
10-C3	施設整備	一般	香芝市	直接		バリアフリー化	0.55	駅舎バリアフリー化整備事業	エレベーター設置1基	香芝市						72.40	
10-C5	施設整備	一般	香芝市	直接		交通安全	0.55	通学路安全対策事業	安全標識設置11基	香芝市						0.66	
10-C6	施設整備	一般	香芝市	直接		施設整備	0.55	走行空間整備事業	案内標識設置4基、騒音等調査	香芝市						7.00	
											合計		134.55				
番号 一体的に実施することにより期待される効果													備考				
10-C1	志都美駅の整備とあわせて、史跡へのアクセス道路の整備を行い観光の誘致と確保を図る。																
10-C2	志都美駅の整備とあわせて、史跡・文化・観光マップを作成して活性化を図る。																
10-C3	障害者・高齢化に対応したバリアフリー化の実施を図る。																
10-C5	中和幹線の開通による交通量の増加に伴い、各路線の交通量も増大することから通学路の安全対策を高めるため安全標識を設置して安全を図る。																
10-C6	中和幹線の開通にあわせて、標識等の設置によりスムーズな交通誘導を行うと共に騒音等調査を実施して交通環境の向上を図る。																

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

## 2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>・10-A1中和幹線（逢坂）整備により、市内の東西地域間のアクセスが向上された。</li> <li>・10-A3、A4、A5志都美駅周辺整備により本市北部における交通結節点の強化が図られた。駅周辺整備にあわせて国史跡尼寺廃寺跡との連携の向上が期待されたが、史跡のガイダンス施設等が未整備（平成28年度事業予定）であることもあり、観光客誘致については目標を達成するに至らなかった。</li> <li>・通学路安全対策については、10-A9市道11-32号線道路（踏切）拡幅により局所的には歩行者や自転車通行の安全性が向上しているものの、全市域では継続的な対策が必要な状況である。</li> </ul>										
II 定量的指標の達成状況	指標① (市役所から15分以内の到達可能面積の割合)	最終目標値	80%	目標値と実績値に差が出た要因	中和幹線への交通集中による周辺道路の交通量減少に伴い、目標値を超えた達成状況であった。 《実地走行調査》 当初：平成21年6月10日（水）曇AM 実績：平成27年6月10日（水）晴AM							
		最終実績値	85%									
	指標② (施設整備による観光客の来訪者数)	最終目標値	1,188人/年	目標値と実績値に差が出た要因	史跡のガイダンス施設等が未整備（平成28年度事業予定）であることもあり、目標値を達成するに至らなかった。							
		最終実績値	997人/年									
	指標③ (乗降時、駅員等の援助を必要とする車椅子の利用者数)	最終目標値	0人/月	目標値と実績値に差が出た要因	近鉄五位堂駅にエレベーターを設置することにより、目標値を達成することができた。							
		最終実績値	0人/月									
	指標④ (児童の交通事故割合)	最終目標値	0%	目標値と実績値に差が出た要因	基幹事業における道路拡幅および効果促進事業における安全標識設置により改善を行ったが、局所的なものであり全市的な改善には至らなかった。 【H21:7件、H23:3件、H25:6件】							
		最終実績値	85%									
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成24年度末に香芝市（穴虫）から桜井市までの区間が供用となり、桜井市までの所要時間が25分、県立医科大学（橿原市）までの所要時間が8分短縮された。（奈良県調査：平成25年3月6日）</li> </ul>										

## 3. 特記事項（今後の方針等）

- ・指標②（施設整備による観光客の来訪者数）については、史跡のガイダンス施設整備や今後予定されている案内標識設置により、観光客の誘致に努める。
- ・指標④（児童の交通事故割合）については、本市通学路交通安全プログラムに基づき、各関係機関と連携の上、継続的に事業を実施し交通事故減少に努める。

計画の名称	10 香芝市における地域間のアクセス強化による交通環境の向上及びにぎわいのあるまちづくり	
計画の期間	平成21年度～平成25年度（5年間）	交付団体 奈良県 香芝市

